
恵み野中央公園施設改修に対する
提言書

令和 6 年 12 月 26 日

恵み野中央公園を考える会

恵み野中央公園は開設から約 40 年が経過し、施設の老朽化が進むほか、社会環境の変化により公園利用者ニーズと公園機能に不整合が生じるなど、多くの問題を抱えています。

このような状況を受け、公園設置者である恵庭市は、令和 5 年度に「令和 8 年度以降の本公園の一部改修を目指して検討を進める」と表明しました。

令和 5 年 11 月には、地域で学び、働き、暮らす様々な立場の方々と構成される「恵み野中央公園を考える会」が発足し、本公園の魅力を再確認するとともに、これからのあり方を議論・共有しながら、目指すべき将来像について話し合いを重ねてまいりました。

恵庭市とともに、現状の本公園の良さを生かしつつ、さらに魅力的な空間の創出を実現したいとの思いで提言書を取りまとめましたので、ここに提出いたします。

本提言書の主旨が、今後恵庭市が策定される改修基本計画において尊重されることを望みます。

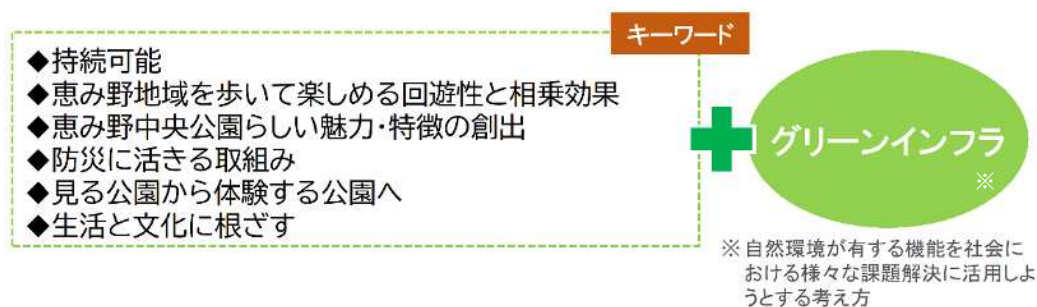
令和 6 年 12 月 26 日

恵み野中央公園を考える会 参加者一同

恵み野中央公園施設改修に対する提言

1 恵み野中央公園の新たな公園像(テーマ)

本公園の施設改修に向けた公園全体の考え方について、以下のようなキーワードが挙げられました。



『持続可能』は、今日の都市公園のあり方として重要視されており、本公園の施設改修においても欠かせない要素と考えます。また、公園全体を包括するにふさわしいことから、本公園の公園像（テーマ）として設定します。

他のキーワードから考えられる要素として、「回遊性」、「生活に根ざす」という観点からは“憩い・安らぎの空間”、「文化」、「体験」からは“コミュニティ形成”、「魅力特徴の創出」、「地域を歩いて楽しむ」、「相乗効果」からは、本公園と周辺施設との相互利用による“賑わいの創出”などが挙げられます。また、「防災に生きる取組み」についても、昨今の激甚頻発化する災害を鑑みると、“防災機能”のニーズがあることが分かりました。

上記に挙げた要素を基本方針に反映するにあたり、『持続可能』の観点から、本公園が有する自然環境のポテンシャルを活かしたグリーンインフラを主軸として整理しました。

恵み野中央公園の新たな公園像(テーマ)

地域が誇れる“持続可能”な公園づくり
～グリーンインフラによる魅力ある空間創出～

施設改修に向けた基本方針～4つの取組みを以下のように設定します。

- ・ グリーンインフラで“憩う”
 - ・ 現存する緑（樹木）や水（池・流れ）が織りなす、自然豊かなゆとりある環境や景観を保ちつつ、健康や憩い、安らぎなど地域の生活空間の一翼を担う空間とします。
- ・ グリーンインフラで“守る”
 - ・ 昨今の激甚化・頻発化する災害に備え、自然環境が有する多様な機能をハードソフト両面において活用及び啓発を進めていきます。
- ・ グリーンインフラで“つなぐ”
 - ・ 地域が主体となった植物管理の構築や、官民連携による動植物とのふれあいの場の創出など、新たな地域コミュニティの形成が図れる空間とします。
- ・ グリーンインフラで“呼び込む”
 - ・ 本公園らしい魅力的な空間を創出するとともに、恵み野地区の周辺施設との相互利用を促進することで、恵み野地区以外の方々も来訪したくなる、賑わいと活気に満ちた公園とします。



施設改修に向けた空間イメージを以下のように設定します。



4-1 恵み野中央公園施設改修計画案(北側エリア)



公園の管理者が使用する詰所、資材スペース、専用駐車場を整備し、効率的な維持管理ができる場所です。
また、遠足などで利用できる大型バスの駐車場も確保します。

3on3 やスケートボードができる場所がほしいという声が多く挙がり、導入しました。
周辺住宅への騒音を抑制するために敷地の内側に整備し、存分に遊べるようにします。

恵み野東1丁目

緩やかな斜面になっているため、遊んだり、くつろいだりと自由に過ごせます。
また、ステージ状のデッキとあわせて、イベントの空間としても利用できます。

誰もが楽しめる遊びの空間として、インクルーシブ遊具を整備します。
また、年配の方も身体を動かして健やかな活動ができるように、健康器具も整備します。

乳幼児が遊ぶ場所です。
親子で安心して遊べる場所にするため、導入する遊具や舗装は安全なものにします。

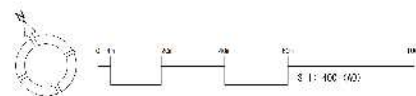
恵み野中学校

子どもたちが遊べるちゃぷちゃぷ池と、水力発電を兼ねた壁泉を整備した親水空間です。
作られた電気は、トンネルや園内を照らす照明灯に使われることを想定しています。

隣接する恵み野中学校に近いこともあり、出入りが多い場所なので、ゆったりと昇降できるスロープと、くつろげるベンチを整備します。

 改修計画想定範囲

4-2 恵み野中央公園施設改修計画案(南側エリア)



隣接する図書館の駐車場と一体にして、来園者のための駐車場を確保します。

宅地から訪れる人のために、ゆったりと昇降できるスロープと、くつろげるベンチを整備します。

園内の利用状況が分かるインフォメーションの役割を担いつつ、色々なイベントができる施設にします。また、周辺は移動販売車が停車できるように整備し、賑わいを創出します。

草花や樹木が織りなす景色を楽しめる場所にします。

豊かな自然を生かして、子どもたちがのびのびと遊べる場所です。築山や樹林、州浜で自由に遊べます。

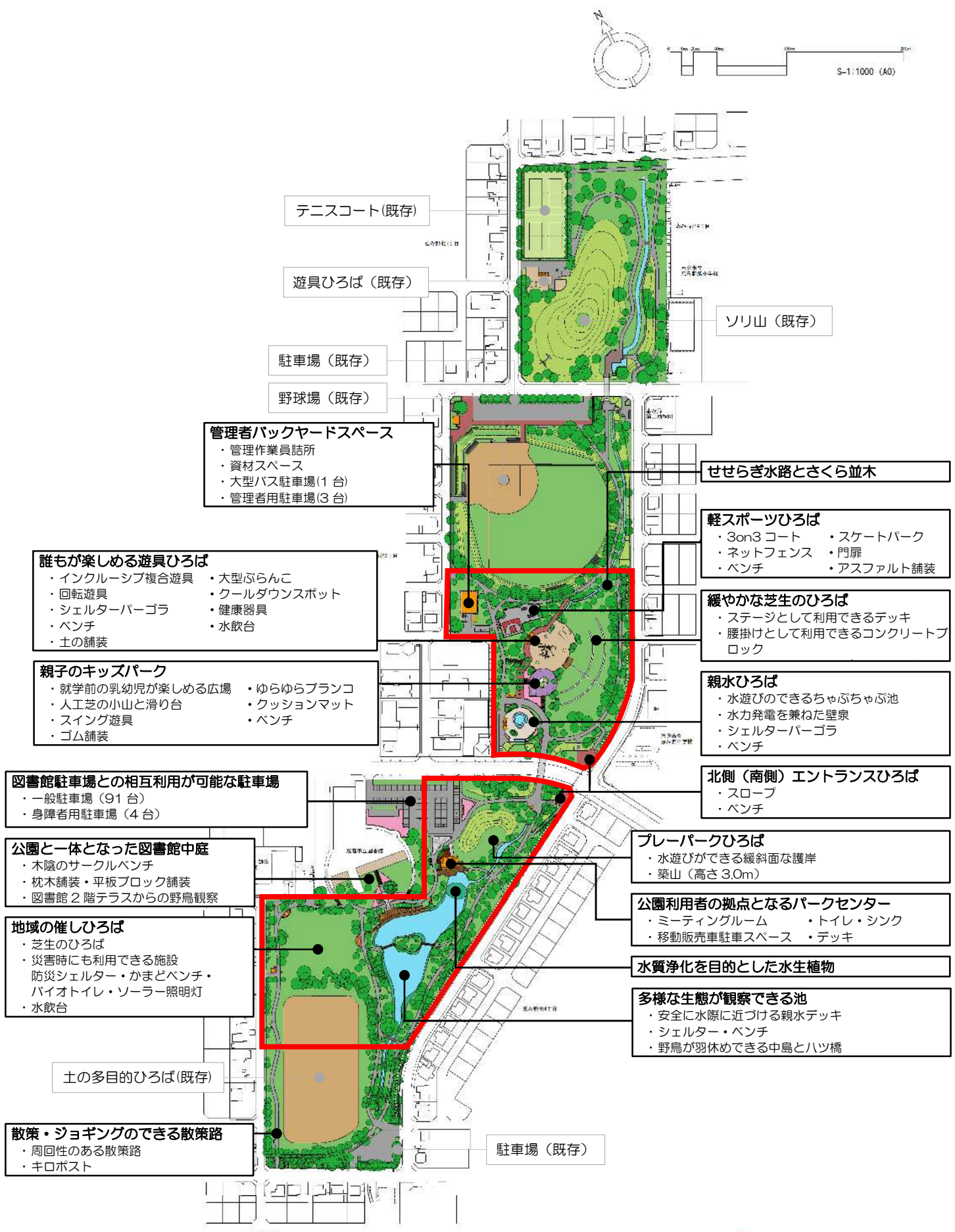
池に集う動植物を観察できる中島や、景色を楽しめる親水デッキを整備して、ゆったりと過ごせる場所にします。

地域のイベントや教育、災害時の避難場所など、多機能な広場を想定しています。

通常はグラウンドの役割を果たしつつ、イベント時は臨時駐車場にできるような、柔軟性のある場所にします。

 改修計画想定範囲

4-3 恵み野中央公園施設改修計画案(公園全体)



改修計画範囲



誰もが楽しめる遊具ひろば・キッズパーク



親水ひろば



池部親水デッキ



プレーパークひろば



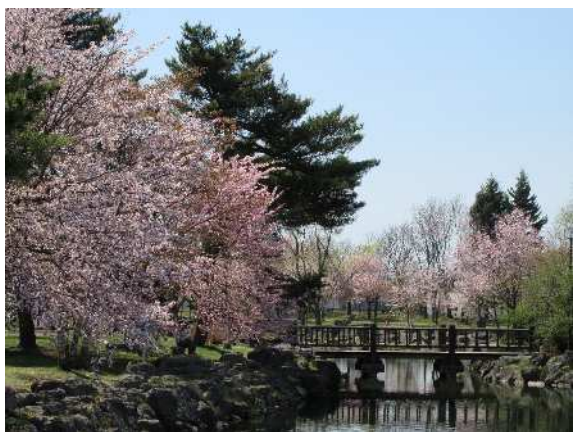
散策路・サクラ並木・流れの風景



軽スポーツひろば



6



四季の移ろい



シンボルとなる樹木

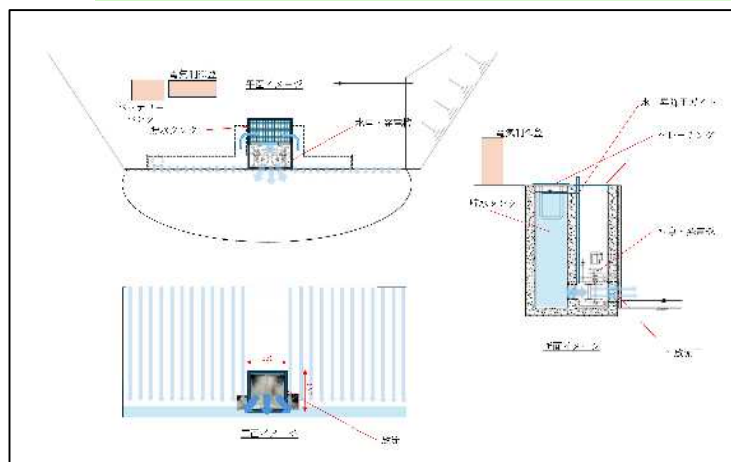


流れ・並木のある景観



彩り豊かな草花

6



壁泉部の水力発電



ソーラー照明灯



啓発サイン



バイオトイレ

6 グリーンインフラの取組み“守る”



池の水質浄化－水生植物

扉／計2ヶ所



採光窓
(二面、内側ブラインドシート付)
防災シェルター



かまどベンチ

6 グリーンインフラの取組み“つなぐ”



地域の人々が協力して管理する、持続可能な規模の花壇



パークセンターのイメージ



プレーパーク



青空ヨガ



犬のしつけ教室



株分けした草花の配布

■開催日時

開催日	開催時間	場所	議題（テーマ）	概要	参加者数
令和5年11月6日	13:30～16:00	RBパーク	公園の現状の課題や問題点を共有しよう！	現地見学/意見交換	16
令和5年12月15日	13:30～15:30	恵み野会館	改修に向けた広場・空間イメージを共有しよう-1	改修の基本的な考えの共有①	15
令和6年1月25日	13:30～15:30	恵み野会館	改修に向けた広場・空間イメージを共有しよう-2	改修の基本的な考えの共有②	11
令和6年5月23日	13:30～15:30	恵み野会館	改修に向けた施設ゾーニングを共有しよう！	改修施設の計画検討	10
令和6年8月2日	13:30～15:30	恵み野会館	改修に向けた“みどり”について共有しよう！	みどりの空間検討	11
令和6年10月4日	13:30～15:30	恵み野会館	改修計画案の確認と公園利活用について考えよう！-1	改修計画案の確認/公園利活用の検討①	11
令和6年12月5日	9:30～11:30	RBパーク	改修計画案の確認と公園利活用について考えよう！-2	改修計画案の確認/公園利活用の検討②	9

■参加者一覧

No.	氏名※敬称略	活動団体等	
アドバイザー			
	愛甲 哲也	有識者	北海道大学 大学院農学研究員 教授
参加者			
1	内倉 真裕美	花・地域	恵庭花のまちづくり推進会議
2	杉若 圭一	花・地域	恵庭市フラワーマスター協議会
3	土谷 美紀	花・地域	恵庭花のまちづくり推進会議
4	松中 照夫	地域	酪農学園大学 名誉教授
5	芳賀 貢	地域	町内会役員
6	竹内 章	地域	町内会役員
7	天坂 昭二	地域	町内会役員
8	津田 久	地域	町内会役員
9	平井 梓	地域	認定 NPO 法人 まちづくりスポット恵み野
10	松本 季奈	地域	えにわプレーパーク
11	鈴木 祥江	地域	えにわプレーパーク
12	落合 信也	商店会	恵み野商店会
13	佐藤 一俊	教育	認定こども園 恵み野幼稚園・恵み野保育園 園長
14	内藤 将一	教育	恵み野第二幼稚園 主任
15	中田 和彦	教育	恵み野小学校 校長（令和 5 年度）
16	吉田 かおり	教育	恵み野小学校 校長（令和 6 年度）
17	有本 憲司	教育	恵み野旭小学校 PTA
18	有本 慎季子	教育	恵み野旭小学校 PTA
19	丸山 真嗣典	教育	恵み野中学校 校長
20	上野 正博	周辺施設	北海道ハイテクノロジー専門学校 針灸治療院 院長
21	佐々木 謙一	周辺施設	北海道ハイテクノロジー専門学校 学生サービスセンター長
22	三瓶 晃司	周辺施設	北海道エコ・動物自然専門学校 事務局長
23	今井 菜摘	周辺施設	北海道エコ・動物自然専門学校
24	東庄 儀幸	造園業	恵庭造園業組合
25	飯尾 真樹	指定管理者	恵庭まちづくり協同組合（令和 5 年度）
26	栗原 和巳	指定管理者	恵庭まちづくり協同組合（令和 6 年度）
27	渡辺 慎也	指定管理者	恵庭まちづくり協同組合（令和 6 年度）
28	渡 駿也	指定管理者	恵庭まちづくり協同組合（令和 6 年度）

- ① 恵み野中央公園は乳幼児から高齢者まで、さまざまな方が利用するコモンスペースであるため、それぞれの立場でお互いを思いやる交流ができる場となることが重要です。
また、施設改修後の公園の管理や運営の一部に市民が参加できる仕組みづくりも重要となります。
これらのことから、パークセンターの役割は重要と考えます。その活用方法等を熟慮し、今後の設計に生かしていただきたいと思います。
- ② 今後、詳細な設計が行われると思いますが、市には継続的な情報発信をお願いします。
- ③ 今回、施設改修を予定しているエリア以外にも、恵み野中央公園は魅力的な遊歩道や広場が整備されておりますが、これらの施設も施設改修エリアと同様に老朽化が進んでいます。
施設改修後も恵み野中央公園全体を視野に入れた継続的な改修や整備を望みます。
- ④ 恵み野中央公園は恵み野南緑地、恵み野北緑地、漁川河川緑地へと緑地が続いており、これらは市街地のグリーンインフラとして潜在的な価値を有するものと考えます。
恵み野中央公園だけでなく、これら一帯を広く活用できる今後の整備を望みます。
- ⑤ 公園には地域住民の心身を健やかに保つという重要な役割があります。
今後この重要性を意識した施策形成をお願いします。